

第 2 回 XAFS Database Workshop

共催 光プラットフォーム、日本 XAFS 研究会

場所 秋葉原 UDX 4F Gallery Type S

日時 2019 年 3 月 1 日 11:00 ~12:10

趣旨：情報処理科学(インフォマティクス)の進展が激しい中、大学や公的機関等で得られた様々な計測データをデータベースとして公開し活用していくことは、科学技術の発展だけでなく、社会的責務としても重要と考えます。XAFS は様々な分野で活用され、放射光という共同利用・共用施設を利用してデータ収集を行っており、データベースの構築と活用がしやすいと思います。データベース構築に必要な様々な事柄を議論し、実際に構築に向けて、共同して活動をするための Workshop を昨年からスタートさせました。このたび、光プラットフォームシンポジウムが開催されるのを機に、第 2 回ワークショップを開催したいと思います。今回は前回話題になった SP8 と NIMS の試みについて、NIMS の石井真司さんにお話をいただき、その後、具体的に議論をしたいと思っています。論点は、

1. データベースの在り方
2. メタデータの在り方

プログラム

11:00	挨拶と今日の方針	北大	触媒	朝倉清高
11:05	NIMS におけるデータベース計画とメタデータの提案	NIMS		石井真史
11:20	自由討論			
	(1) データベースのあり方			
	(2) メタデータについて			
	(3) その他			
	(4) 次回までの宿題と活動方針			
	(5) 次回の予定			
12:10	終了予定			

13:00 より同会場で光プラットフォームシンポジウムがありますので、引き続きご出席ください。

問い合わせ先

北海道大学触媒科学研究所 朝倉清高

askr@cat.hokudai.ac.jp

011-706-9113